

3月の消防広報重点事項

発行 令和5年2月9日
盛岡市危機管理防災課
編集 盛岡中央消防署

● 春季火災予防運動がはじまります

3月1日(水)から7日(火)までの7日間にわたり、全国一斉に春季火災予防運動が実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止することを目的として行われます。

消防署では、この行事の一環として一般住宅を訪問し、火災の予防の方法や住宅用火災警報器の設置、維持管理の指導を行います。

また、次のとおり、小・中学生や少年消防クラブ員が作成した防火ポスターの展示会を開催します。

日 程	場 所
2月8日(水)～2月14日(火)	仁王地区活動センター (盛岡市三ツ割字下更ノ沢26番地4)
2月15日(水)～2月21日(火)	イオンモール盛岡 (盛岡市前湯四丁目7番1号)
2月22日(水)～2月28日(火)	みたけ地区活動センター (盛岡市みたけ四丁目10番52号)
3月1日(水)～3月7日(火)	盛岡ふれあい覆馬場プラザ (盛岡市青山二丁目6番8号)

● 除雪中の事故防止に努めましょう

今年も本格的な雪のシーズンを迎えている中、除雪作業時の事故を防止するため、以下の内容に注意し、作業を行いましょう。

命を守る除雪中の事故防止10箇条

- ① 作業は家族、隣近所にも声かけて2人以上で行いましょう。
- ② 建物の周りに雪を残して雪下ろしをしましょう。
- ③ 晴れの日も屋根の雪が緩んでいるので注意しましょう。
- ④ はしごの固定は確実にいきましょう。
- ⑤ 除雪機の雪詰まりは、エンジンを切ってから雪を取り除きましょう。
- ⑥ 低い屋根でも気を付けましょう。
- ⑦ 作業開始直後と疲れた頃は、特に慎重に行いましょう。
- ⑧ 命綱とヘルメットは必ず着用しましょう。
- ⑨ 命綱、除雪機などの用具は、こまめに手入れと点検を行いましょう。
- ⑩ 作業時には携帯電話を携帯しましょう。

● 石油ストーブによる火災を防ぎましょう！

例年、秋から春にかけて、ストーブに起因する火災が複数件発生しています。ストーブは誤った方法で使用すると、火災を引き起こす可能性がありますので、次のことに注意して火災を防ぎましょう。



① 近くに燃えやすいものを置かないこと！

ストーブの上に洗濯物を干すと、水分が蒸発して軽くなった洗濯物が、熱気の流れでストーブの上に落ちて出火する可能性があります。

また、新聞や雑誌などの燃えやすいものが近くにあると、紙類がくずれて熱源に触れ、出火することがあります。

② 寝るときはストーブとの距離に注意すること！

就寝中の寝返りの際に布団とストーブが接触し、出火することがあります。

また、長時間目を離したり、使用しないときは、スイッチを切り、消火しましょう。

③ 給油の際は必ず消火し、カートリッジ式タンクのキャップを完全に閉めてからセットすること！

給油後に、蓋を閉め忘れたり、蓋が不完全な状態でストーブ本体に収納しようとする、灯油が点火中の燃焼筒にこぼれて出火することがあります。給油をするときは、必ずストーブを消火し、タンクの蓋を確実に閉め、灯油が漏れていないことを確認しましょう。

④ 近くにスプレー缶などを置かないこと！

ファンヒーターなどの近くでスプレー缶などを放置すると、温風で熱せられたスプレー缶の内圧が上昇し、破裂することがあります。

● 盛岡市内の1月の火災件数

	令和5年	令和4年	比較増減
火災件数	4件	1件	3件増
死者数	0人	0人	0

● 令和5年1月の火災4件の内訳

1月24日 松園一丁目 専用住宅1棟部分焼 負傷者2名
1月26日 北松園三丁目 専用住宅1棟全焼
1月27日 下太田沢田 工場1棟ぼや
1月31日 緑が丘三丁目 専用住宅1棟ぼや